

2019年10月26日 中東時事アップデート

アミール・ツアルファティ

- ガリラヤ湖ティベリアよりライブ配信 -

<https://youtu.be/wORmK-UDLyg>

皆さん、シャローム。アミール・ツアルファティです。ガリラヤ湖のすぐ隣、ティベリアからライブをしています。約30分ほどで、イスラエル周辺一帯で起こっていることについて、アップデートを行いたいと思います。

では、イスラエルから始めましょう。イスラエルの大統領がベンジャミン・ネタニヤフに政府を形成する任務を与えた時、かなりの数の人々が混乱していました。私は以前、言っていましたが、ベンジャミン・ネタニヤフは選挙に勝っていません。また、ベンジャミン・ネタニヤフは政府を形成することさえできないと、私は言いましたね。しかし実際に政府を形成するために、ベンジャミン・ネタニヤフを推薦する議員は、ベニー・ガンツを推薦した人よりも多いのです。したがって、ネタニヤフが最初に政府を形成することになりました。しかし、彼が政府を形成する61議席を持っていないことは明らかで、したがって、10月21日の彼の70歳の誕生日に、ベンジャミン・ネタニヤフは、イスラエルの大統領に言いました。「残念ながら、私は政府を形成することができませんでした。私は任務をあなたにお返しします。」数日後、イスラエルの大統領が行ったのは、当然、ベンジャミン・ネタニヤフの政敵である、ベニー・ガンツに政府を形成する任務を与えたのです。だから今、そのボールは相手チームに移動しました。彼らもまた、議席の過半数を持っていません。そのため、彼らも同様に選挙の勝利宣言をすることができませんでした。イスラエルは、どちらも過半数を持っていないという非常に奇妙な状況にあります。なぜなら真ん中にいる者が、どちら側にも彼らのやり方を行わせることに興味がないからです。彼は、両方ともに自分のやり方をさせたいのです。それは、イスラエル我が家党の党首であるアヴィグドール・リーバーマンです。したがって、ここで何が起きているのかというと、ベニー・ガンツは政府を形成することができないかもしれず、今、私たちはイスラエルの政治的混乱に対して、残されたオプションは2つです。1つは、ベニー・ガンツが政府を率いる可能性。しかし、議会のアラブ議員は、実際、政府の外からそれをサポートします。つまり、彼は連合を形成するのに必要な人数が足りず、少数党政府となります。しかし議会で、投票に関してはいつでもアラブ議員が過半数を確保します。したがって、彼は機能できるようになるのです。もうひとつの選択肢は、選挙の第3ラウンドです。ところで、これは私たちの経済を圧迫することになります。私たちの経済は、すでにこの不必要な第2ラウンド選挙に苦しんでいます。可能性が低いのは、突然、物語に何らかのねじれが起こることです。…結局、ネタニヤフは起訴されず、そして、人々は政府で彼と共に座に着かないための言い訳が、もはや何もできなくなる… いずれ分かるでしょう。ひとつ言えることは、少なくともこれから2~3週間は、私たちに何も分からず、何も見えないということ。ガンツに28日間与えられていますから。そして、あなたも私も知っている通り、“最高の時”は、この数日間だけでした。

ということで、何が起きているのか見てみましょう。ベンジャミン・ネタニヤフは、その間、新政府が生まれるまでは首相です。ですから、イスラエルには、新政府が形成されるまで、ネタニヤフ首相がいます。それまでは、まだ進行中です。我々はまだ、シリア・イラク国境の町、アブ・カマルでイラン軍を攻撃しています。残念ながら、数日前、ヒズボラにレバノン上空で、無人機を撃墜されました。シリアを放棄しないための、イスラエルとアメリカの動きに関しては、舞台裏で起こっていることがまだあります。そこから次に進みます。だれもが、トランプ大統領を、シリアから撤退し、ある意味クルド人を放棄したと批判しています。説明させてください。実際、トランプ大統領は、さらに多くの軍隊を送ることに決めました。そして、シリアのガスと石油があるユーフラテスの東岸には、戦車まで送ります。そのため、ロシアは激怒しているのです。そして今日、ロシアは、いくつかの映像を公開。そこには実際、シリアから他の場所に石油を密輸していた船団を、アメリカ軍が保護している所など、すべてが映っています。基本的に、ロシ

アがシリアにいる理由は、石油とガスを取るためです。それがアメリカの存在によって妨害され、阻止されているのです。それだけではなく、ガス田と油田の隣にいるクルド人は、実際にアメリカと協力しています。そして、アメリカはクルドと協力しています。トランプ大統領が、彼が滞在する必要はないと考えた唯一の領域は、クルド人とトルコとの間に戦いがある領域で、だれもがアメリカがISISの囚人を守ることを期待している地域です。トランプ大統領はこう言います。

「なぜ、私がしなければならないのだ。あのISISのうちの何千人もがヨーロッパから来ているのに、ヨーロッパは、彼らに戻って来てほしくないのだ。彼らは中東で、あらゆる混乱を引き起こしているのだから、私の国ではない。私は助けに来たが、だれも私たちを助けない。だれも、ここで責任を取りたくないのだ。なら、どうだ？エルドアンが責任を取りたいなら、ご自由にどうぞ。私には、こんな問題は必要ない。私のアメリカ人兵士たちが、ISISのテロリストとその家族を守る必要はない。それは、私の兵士たちにとって最も不必要なことだ。私は、エルドアンの行く手から、50人の兵士を移動させる。シリア北部に20マイル（約32km）の安全地帯を彼に与えればよい。私は、私にとって価値がある場所にいる」

それは、もちろん石油とガス田がある場所です。実際、そこで彼はクルド人と協力しています。そして彼は、今、そこで彼の存在を強化しています。そのことでロシアは、ただ発狂しているのです。ここ数時間で、私は彼らが公開したいいくつかの映像を見ましたが、シリアから石油を密輸するのを助けたとかなんとか、アメリカを非難しているのです。面白いのが、石油とガスを狙っているのはロシアです。だから、彼らはシリアにいるのです。彼らがシリアを気にかけていると思いますか？彼らが本当にアサドのことを気にかけていると思いますか？アサドは、あちらでは問題ではありません。だれも彼と話しません。だれも彼をどんな会議にも招待しません。彼は操り人形です。イランが彼を操っていることを、私たちは知っています。結局のところ、彼はシーア派ですから。アラウィー派は、シーア派の一部です。しかし彼はもちろん、ロシアに服従しています。ロシアは、あそここの大きなスーパーパワーです。それが今、シリア北部で私たちが見ているものです。ロシアの欲求不満、アメリカの洗練さ、そして非常に拡大中のイランの絶望。なぜか？なぜなら、トランプ大統領が、エルドアンにシリア北部に何千人ものスンニ派を送り込むことを許したからです。よく聞いてください。スンニ派の反政府勢力は、もともとシリア出身です。言い換えれば、シーア派が彼らを追い出し、エルドアンが、彼らを連れ戻したのです。そのため、現在イランからイラクやシリアを経由して、レバノンに至るといふイランの夢が、まさに崩壊しています。そして、イランは怒っています。ですから皆さん、理解してください。イランは絶望的で、ロシアは怒っていて、また彼らは非常にイライラしています。もちろんアメリカは、ここで起こっていることにおいて、超洗練されています。さて、トランプ大統領は、自分自身に時間を買いました。確かに彼は、彼には全く必要のない地域を失ったかもしれませんが。しかし彼は、本当に対処する必要があるすべてのものに取り組む時間を買いました。彼は、保護することには興味がありません…。いいですか？彼は前にそれを発表し、彼はまだそれを発表しています。先週でさえ、彼は言いました。「我々は、“クルド人を守って、そこに400年間留まる”とは、一度も約束していない」彼は、彼の有権者に、彼が約束したことをやっているのです。ですから、私たちは興味深いものを見ています。ところで、トランプ大統領は、いま、彼の国でコインをひっくり返して、そして告発者たちが、現在、告発されています。今、彼はロシアとの共謀事件で彼を追いかけた者全員を追いかけているのです。米国では、今後、数週間から数ヶ月の間、非常に興味深いことになるでしょう。

皆さん、次に少しだけお話ししましょう。ここまでイスラエルの政治情勢について話しました。少なくとも次の2週間は、何も新しいことは聞かないでしょう。シリア北部で起こっていることについて話しました。いいですか？クルド人たちは虐殺されていません。エルドアンは…、ペンス副大統領とポンペオ事務局長によって合意された停戦は、まだ保たれています。それで十分でないなら、エルドアンは、それを非常に明確にしました。「もしアメリカが、“クルド人を裏切った者”として見られ、周辺の者たちから真剣に相手にされないなら・・・」彼は、自ら、プーチン大統領と契約を結んだのです。それによって彼は、彼が国境沿いに狙っている20マイル（約32km）を受け取り、PKKを一掃して、クルド人のテロリストに、そこから彼を攻撃させないようにします。ロシアは、こう言っています。「我々が取引を成立させるのだ」数日前、トランプ大統領は、ホワイトハウスの応接室で特別な記者会見を行って、言いました。「皆さん、誤解しないでください。それは私たちの停戦です。我々が停戦を達成したのだ。ロシアは、それを自分の手柄にしようとしているが、しかし、それは実際には我々がクルド人とトルコと交渉してもたらした停戦であって、ロシア

がこれまでにやったことがないことだ。」基本的に、私たちが見ているのは、ロシアがイライラとしているということで、それでいて、ロシアはアメリカが完全に外に出るまで待たなければならないことを理解しています。

もうひとつ、私に言えるのは、彼が全員を不安にしている、いくつかのこと。昨年、エルドアンが、ロシアからS-400防衛システムを購入することに決めました。そうすることで、アメリカは彼がF-35（戦闘機）のプロジェクトと計画に参加することを許さなくなりました。NATOメンバーがロシアから武器を購入しているというのは、NATOメンバーとして非常に奇妙ですから。それだけでなく、NATOのメンバーは、すべてのアメリカ製の機器を持っています。それが今、彼らがロシアと協力すれば、彼らはロシアにすべてのものを明らかにすることができます。だから、トランプ大統領は、トルコがF-35のプログラムに参加することは認めないと、非常に明確にしました。そこで何があったと思いますか？ここ数日間で、ロシアとトルコがいくつかの事柄について契約しようとしていると聞いています。その中にはSU-35（スホーイ35/多用途戦闘機）、SU-57（スホーイ57/戦闘機）、それとロシア製のヘリコプターが数機。基本的に、エルドアンは決意したのです。

「私には、クルド人との交渉ではアメリカの助けが必要かもしれない。これはロシアにはできないことだ。しかし実際、武器取引と私のオスマン帝国に関することは、ロシア側につく方が良い。アメリカは明日出ていくかもしれないが、ロシアは留まるのだから。私はロシアと仲良くする必要があるのだ。そして、もし私がロシアと仲良くするためには、ロシアは、私がロシアから物を買うことを期待するだろう。アメリカが私にF-35（戦闘機）を売らないのなら、私はロシアと契約を結んで、彼らからSU-35とSU-57を購入すべきだ。」

ですから、ロシアとトルコは、ますます近づいています。それは、シリア北部で起こっていることに関して、アメリカが支配していることが、彼らには気に入らないからです。とても興味深いです。時に、「敵の敵が自分の友人」ですから。なによりも、ロシアとアメリカのライバル関係のために、トルコは、今、あちら側についているのです。これから、多くのことが起こるのを見erでしょう。しかし、非常に興味深いのは、皆さん、聖書的にイラン、ロシア、トルコの間に関係が生じることを、我々は知っています。現在、その同盟は、シリアで起こっていることに関してのみです。しかし、この新しい同盟は、武器の購入に関してです。それはビジネスで、長期的な政策です。これにより、これらの2カ国は、さらにどんどん近づいています。このように、あちらで多くのことが起こっているのを私たちは見えています。

次に、レバノンで起きていることについて、数分間お話ししたいと思います。しかし、その前に皆さんにお伝えすると、この数時間のうちに、イラクで40人以上が射殺されたことが分かりました。そして、そこで起こっていることを理解しようとして私が気づいたのは、信じ難いですが、シーア派がシーア派を殺しているのです。シーア派の中でも、アラブ人シーア派は、ペルシャのシーア派が、彼らを支配するのが気に入らないのです。だからイランの民兵が、イラク国内でアラブ人シーア派イスラム教徒を射殺しているのです。そしてバグダッドの一部や、バグダッド南部の一部で起こっている暴動は、ここ数時間制御不能で、過去24時間かそこらで、何十人もの人が殺されています。そのことが、スンニ派・シーア派の戦いが中東を牛耳っているのではなく、これらの派閥の中でも、宗教団体、部族間にも戦いがあることを示しています。私は、来月、アムステルダム、もしくはアムステルダムの近くでメッセージをするつもりですが、マタイ24章から、いかにして国が国に敵対するのか。ギリシャ語では、「“エスノス”は“エスノス”に敵対する」と言って、「エスノス」は民族です。実際、過去約1,000年の中東のすべての問題は、異なる部族間の敵意のためであることを説明します。それは国とは何の関係もなく、国籍とは全く関係ありません。つまり、見てください。イラク人がイラク人を殺して、イラン人はイラン人を殺しているのです。つまり、それはすべて部族です。それはすべて部族間の問題です。民族は民族に敵対する。問題は民族であり、国籍ではありません。欧州のサイクス・ピコ協定と中東の国を形成するための国際協定は、筋が通っていません。今、すべてが崩壊しています。それは、それらの国の非常に多くが、まだ部族社会だからです。それが、まさに彼らが次々と崩壊する理由です。皆さんに言うておきますが、崩壊状態にある中東で、現在、少なくとも6カ国が、つまり、シリア、リビア、スーダン、イエメン、チュニジア、アルジェリアが、すでに破産しているのを私たちは見えています。次に崩壊しつつあるのは、レバノン、ヨルダン、オマーン、モロッコです。信じられないかもしれませんが、サウジアラビア、カタール、クウェート、アラブ首長国連邦が崩壊寸前です。それは、彼らの

経済が少なくとも\$80/バレルの石油の価値に基づいているからです。今は\$50です。これらの国々にとって、それはどんどん悪くなっています。皆さん、そして同時に、イスラエルの経済は、まだ上昇しています。この48時間内出版されたばかりのことを説明しましょう。世界経済フォーラムが、つい先頃公開した“世界競争力報告”で、イスラエルは、140カ国のうち20番目です。競争力は20位です。これはテロに苦しんでいる国として、私たちを評価していませんから、実際には、我々は、はるかに高いはずで、私たちの周りのすべての隣人を見れば、私たちは、それよりもはるかに高いはずで、皆さん、私たちは中国よりも上です。私たちは、競争力において、ヨーロッパの大半を先取りしています。興味深いことに、イスラエルは、実際、マクロ経済的な安定性において、第一位です。イスラエルの負債は、GDP（国内総生産）に対して、我々は60%であるのに対して…、私たちの周りの人々はどれくらいかという、レバノンでは160%です。スーダンは176%、バーレーンが102%、イエメンは95%、ヨルダンは90%、エジプトは90%、チュニジアは73%。皆さん、わかりますか？世界で最も裕福な国のひとつであるはずのイランでさえ、50%です。私たちは、崩壊している中東を見ているのです。基本的には、財政的に。

ここからレバノンにつながります。レバノンで起こっていることは、非常に興味深いです。レバノンは民族グループと宗教グループの間で、完全に引き裂かれています。つまり、マロン派のクリスチャン、ドゥルーズ派、シーア派、スンニ派、とにかく、あそこは大混乱です。実際、私に言えるのは、1920年代にフランスがシリアの一部を切り刻み、レバノンを作成するまでレバノンはなかったのです。これが、シリアが、レバノンは彼らに属していると感じている理由です。しかし皆さんにお伝えしたいのは、ちょうど1ヶ月前、実際にはそれよりも短いですが、夏の間、大火災がレバノンの国中で始まりました。ところで、これは地球温暖化とは何の関係もありませんよ。これは、非常に貧しい農民の多くが木を伐採している事実に関係していて、彼らは木炭を作り、火をつけます。彼らは、ただそうするのです。事実、これは、まるでアマゾンのお話のようで、皆が、それを大ごとにしようとしたのです。あたかもボルソナーロが地球を燃やしているかのように。しかし、これはそうではありません。ただ、私が言おうとしているのは、レバノンの人々は、政府が火災を消すことさえできないことに気づいた時…彼らは装備も持っていない、彼らは何も持っていない、政府は機能もしていない…人々は、非常に激怒しました。それで足りないなら、レバノンで起こっているあらゆること、レバノンで起こっている、あらゆる金融混乱が、基本的にもたらしたものは、WhatsAppでの通話一回一回に課税するという、天才的なアイデアです。「もし、あなたがメールではなく通話をするなら、私たちは、あなたに課税する」これで、堪忍袋の緒が切れました。何百万人ではないにしても、数十万人がレバノンの街に繰り出して、信じ難いですが、彼らはイスラエルに対して唱えず、彼らはアメリカに対して唱えたのでもなく、彼らは、実際に、彼らのアラブ政権に対して唱えたのです。ヒズボラに対しても。ヒズボラは、ところで、今、それらの人々の精神とからだを壊すために、彼らの軍隊を送っています。しかし、それは実現していません。レバノンで前例のないデモが起こっているのです。そして、いつものように、すべてがイスラエルの責任です。ヒズボラの首長ナスラッハは、実際、イスラエルを含む他の国が、これらのデモのすべてを後援していると述べました。これはデタラメです。私たちはWhatsAppの通話に課税しようとしている「天才」政府ではありません。まさに、雲を盗んだとしてイスラエルを非難するイランと同じように、今、レバノンは、群衆に通りに入るよう呼びかけたとして、イスラエルを非難しています。これはデタラメです。しかし、それはレバノンの状況が、とても脆いことを示しています。軍隊は崩壊していて、経済が崩壊しています。内戦の終わり、1989年の達成された調整さえも。大統領が…、ドゥルーズ、キリスト教、イスラム教徒の間で…、つまり大統領はマロン派のクリスチャンで、首相はイスラム教スンニ派、議長はイスラム教シーア派、軍隊長はドゥルーズ派、陸軍司令官も…、私は、これらが2つの異なるものであることを知らなかったのですが、また、マロン派のクリスチャンです。ただ、くり返しますが…、今、公務員は、私がちょうど話した3つの異なる団体の3人だけです。皆さん、1989年以降に生まれた新世代の人たちは、ただ単に、クリスチャンだとかドゥルーズ派だとか、だれが何を保持しているかという、彼らの、この幼稚な分裂には全く関心がありません。彼らは有能な指導者を求めています。彼らは、自分の国の世話をしてくれる人を見たいのです。彼らは…。彼らはシリア、ロシア、イランにひざまずくのを止めたいのです。そして、レバノンは巨大な地獄の谷の寸前にあります。まさに混沌としているのです。部族間での混乱、政治的混乱。すべての小さな団体が、皆さん、完全武装し始めているのです。新たなレバノン内戦の開始さえ目にするかもしれません。

私は、レバノンからの攻撃は心配していません。私の目は、イスラエル人として、ダマスカスに注目しています。私の目は、信者としてダマスカスに注目しています。ユダヤ人の信者として、イスラエル人として、私の目はダマスカスに注目しています。私は聖書的にダマスカスが落ち、崩壊して、イザヤ17章が言うように、町ではなくなり、廃墟となることを理解しています。そして、私はまた、そのようなことが、イスラエルに大きな戦争をもたらすであろうことを理解しています。北から来る3つのマスケット銃兵、イラン、トルコ、そしてもちろんすでにそこにいるロシア。それと、破産したアフリカの彼らの同盟国、スーダンとリビア。だから私たちは今、これらのすべてが目の前で起きているのを見ています。これは本当に、本当に面白いです。

今、私は探しているのですが、もうひとつ、話したかったことがあるのです。レバノン、イラク、シリア北部、イスラエルの政治情勢について話しました。イスラエルは財政的にうまくいっていて、私たちの周りのアラブ世界は崩壊しています。ロシアはイライラしている。アメリカは、実際にはとても洗練された方法で、不必要な問題を取り除くための動きに出ました。そして、あちらで本当に重要なものに対処しました。そのすべてのまっただ中に、混乱に囲まれた“安定の島”を見ています。彼らはイスラエルを見て、理解ができません。イスラエルには選出された政府がないにも関わらず、まだ機能しているのです。まだ、うまくいっている。その経済は、まだすばらしく、通りには秩序がある。つまり、私たちの周りのすべてが崩壊している時に、すべてが機能しているのです。それが、イスラエルに対してより多くの羨望と、より多くの敵意を構築します。私たちは、それを目にしていきます。私たちは、私たちの周辺すべてで、それを見ています。皆さん、彼らが私たちに攻めて来る時、彼らはとても怒っているのです。彼らはとても嫉妬しています。彼らはとても貧しいのです。その戦争は、イスラム教対ユダヤ教や、パレスチナ人对イスラエル人ではありません。それはすべて、私たちはうまくいっていて、彼らはうまくいっていないためです。すべては、彼らは崩壊していく中、私たちは繁栄しているためです。すべて金銭的利益のためです。まさにこのために、聖書によると、サウジアラビアと、それからヨーロッパとアメリカが、その攻撃を批判し、抗議するのです。何の理由で彼ら（イスラエル）を攻撃するのか？何のために？『あなたは物を分捕るために来たのか』（エゼキエル38章13節）それが他の理由だったら…しかし、これは純粋な財政的利益です。

私は、2800年前のエゼキエルが、いかに巧みであったかに驚いています。そして、こんな言い方をしてはなんですが、今日のアナリストと専門家が、どれほどバカであるか。彼らは全体像を見ることさえありません。彼らは理解していません。彼らは地図を読み取ることができません。そこで、私が皆さん全員にチャレンジしたいポイントです。最も学歴の低いクリスチャンでさえ、ここ、よく聞いてください。私たちの周辺どの国の最も洗練された世俗的な諜報社会よりも、中東で起こることを理解しています。皆さん、理解しなければなりません。私たちが、「神の御言葉が宝物である」「神の御言葉は光です」「神の御言葉は真実です」と言う時、神の御言葉は、また時と季節を理解し、国家間で起こっていることを理解するために使うことができる、権威でもあるのです。よく聞いてください。神の御言葉は…、神が、ご自分の計画を明らかにし、そのことを預言者に明らかにした理由は、私たちを、愚かにも、世界は私たちを軽蔑しています。私たちのことを、“ネアンデルタール人”だとか、「彼らを見てみる。彼らはとても古くさく、彼らの思考は激しく後退している」とか言って。彼らが我々を見る目を見てください。私たちは、「非・革新的」です。私たちは自由主義者ではなく、我々は進歩していない。しかし私たちこそ…私たちはよく知っています。私たちは、より聡明です。私たちは、ここで起こっていることを、より明確に見ることができます。それは、私たちが賢いからではなく、ただ、私たちが神の御言葉を信じているからです。それは、私たちに何が起きているのか、何が起こるのかを正確に伝えていきます。つまり要点は、だれにも、あなたのことを嘲笑したり、あなたの知識を過小評価させたりしないことです。ここで、私から皆さん全員に勧告です。あなたが御言葉から離れた瞬間、あなたは、聖書の預言の達人たちに従い始めます。彼らは自分の理論を持って、自分の本を書いて、彼ら独自のものを持って、彼ら自身の出来事を思いつきます。ところで、それらのすべては、常に間違っています。あなたが聖書から離れる瞬間、あなたは…、始めるのです。人々は私に尋ねます。「この本について、どう思いますか？」「それについて、どう思いますか？」私は言います。「私は、この本やその本など、どうでもよい」「私は、この作者やその作者は、どうでも良い」私が気にかけているのは、こ

の本（聖書）とその著者（神）です。問題は、現代のすべての“スター”を気にするほど、聖書を気にかけないのです。彼らは、昼に夜に、隔週ごとに、理論を思いつきます。彼らは本を書いて何百万ドルと稼ぎ、そして何も起こりません。これが、私たちが世界の目に愚かに映るところです。私たちが聖書的ではない事が起こるのを期待しているからです。明らかに、それらは起こりません。すると、私たちはとても愚かに見えます。もし、皆さんが聖書に留まり、そしてこの本、またはあの本、または、この人、あるいはあのスター、または、このラビに従わなければ…彼らの名前や肩書きなど関係ありません。聖書に固執すれば、決して間違いありません。あなたは、決して間違えることはありません。そして、あなたが御言葉を正しく理解し、センセーショナリズムに従わず、存在すらしなない話に従わなければ、そしてもし、あなたが物事をそのまま見て、それらを聖書と比較していれば、間違いに向かうことがないだけでなく、間違ってしまうことはできません。それは、神の御言葉が…

この天地は滅び去ります。しかし、わたしのことばは決して滅びることがありません。

(マタイ24章35節)

どうして間違えることができるのでしょうか？聖書が「間違っている」ように見えるのは、聖書を本当に信じていない時だけです。私は、イエスの時代の弟子たちについて考えています。彼らはとても失望しました。イエスが十字架につけられた時。彼らが救世主について知っていたこと、“聖書から知っているはずのこと”が、すべて間違っていました。なぜか？彼らは御言葉を正しく理解しなかったのです。彼らは、実際、初臨と再臨を混同していました。また、預言者の言葉も信じませんでした。だから第1に、彼らは彼らが読んだものを信じておらず、そして第2に、彼らは何が最初に来るのかを理解するために、それを調べなかったのです。私たちが聖書の近くに留まっていなければ、私たち全員にも、それが起こり得ます。皆さん全員にお願いします。“スター”たちに従うのをやめて、聖書に従ってください。御言葉に従ってください。そして、あなたが教会や会議に行く時、もしくは、だれかが現在起こっていることに関して、彼の信じている理論をあなたに伝える時、そして、彼のメッセージの90%が御言葉でないなら、私は、それに対して問題があります。あなたもそうであるべきです。ちなみに、これは、ここで起こっていることです。イスラエルは、現在降り始めた雨に加えて、かなり静かです。しかし私は、ただ皆さんに神の御言葉に近づいてほしいのです。私たちに、**「かの日」**が近づいているのが見えます。私たちに、**かの日**が近づいているのが見えます。

約束された方は真実な方ですから、私たちは動揺しないで、しっかりと希望を告白しようではありませんか。

(ヘブル10章23節)

皆さん全員を励ましたいと思います。聖書の近くに留まっていれば、決して間違ってしまうことはありません。絶対の絶対に。以上が、私が言いたかったことです。

ちょうど40分経ちました。皆さんにお伝えします。2月のツアーでは、まだいくつか席が残っています。イスラエルでは1年のうちで最高の時期、すべてが緑色です。ですから、参加ご希望の方は私たちにご連絡ください。まだ席が残っています。11月にも席があります。エルサレムで「Awaiting His Returnカンファレンス」を開催します。私たちは、いくつかのツアーを用意していて、観光した後、一緒にエルサレムでのカンファレンスに参加します。それも、いくつか席が残っています。すぐに無くなりますから、席を確保したい方は、お早めに、tours@beholdisrael.org までご連絡ください。または、donalee@beholdisrael.org です。

ツイッターで私たちをフォローしてください。Behold Israel

インスタグラムは、beholdisrael、一言です。

フェイスブック、そしてYouTubeは、Behold Israel

ちなみに、多くの人が、またしても許可を得ずに他のYouTubeチャンネルで、私の動画をアップロードし始めました。そのため、私たちはそれについてYouTubeに話しています。YouTubeも、私のメッセージの一部を検閲しています。Facebookは、皆さんが、私のものの多くをシェアすることを認めません。ですから、

検閲が近づいているのを感じています。それが目に見えます。だからこそ、当社のウェブサイト BeholdIsrael.orgで、ニュースレターに登録していただきたいのです。私たちがソーシャルメディアから外れたとしても、少なくとも電子メールやテキストメッセージで、すべてを得ることができますから。私たちの無料アプリを入手してください。それともちろん、私たちのウェブサイトをご覧ください。私たちのウェブサイトとアプリでは、2020年のすべてのイベントを更新しました。世界中で、たくさんのカンファレンスがあります。バンクーバーで一回、日本は大阪で、オーストラリアのメルボルン、オーストラリアのパーズでも行います。私はスウェーデン、ブルガリア、イギリスに行きますし、ブラジルにも戻るつもりです。たくさんの方が予定されています。私たちのウェブサイトを訪ね、私たちのアプリを訪ねてください。もちろん、これらのイベントは、Facebook上でもご覧いただけます。繰り返しますが、私はこのプロジェクトで、私を支援してくださっている、すべての方に感謝したいと思います。私たちは、さまざまな言語でさらに多くのYouTubeチャンネルができています。ポルトガル語の吹き替え版を追加します。うまくいけば、後ほどドイツ語とフランス語も行います。

さて、アロンの祝福をもって終わらしましょう。

主があなたを祝福し、あなたを守られますように。
主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。
主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。
(民数記6章24節から26節/ヘブル語)

主があなたを祝福し、あなたを守られますように。
主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。
主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。
(民数記6章24節から26節/英語)

すべての理解を上回る主の平安。それは、平和の君を通してのみ与えられる平安です。
平和の主が、今も永遠に、ここでもどこでも平安を与えてくださいます。
イエシュアの名によって、私たちは祈ります。
アーメン

皆さん、誕生日のお祝いメッセージをありがとうございました。私は45歳以上48歳未満です。これで推測できるでしょう。しかし、私は若く感じています。…時々…年より若く…しかし、時々眠れない時や長旅の時は、年齢以上に年老いて感じます。

ともかく、すべてに感謝します。
ガリラヤ湖より、シャローム



メッセージ by Amir Tsarfati / Behold Israel :<http://beholdisrael.org/>

ビホールドイスラエル 日本語 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCLcuvC6Mr63AqwiiXDkwRVQ>

2019.10.30 (Wed)